

島根県立石見美術館

コレクション展「技と美—石見根付の世界」の開催について

島根県立石見美術館では、コレクション展「技と美—石見根付の世界」を下記のとおり開催いたします。

記

1. 会 期 令和7年5月9日（金）～8月18日（月）

【休館日】火曜日（8月12日は開館）

【開館時間】9:30～18:00（展示室への入場は17:30まで）

2. 会 場 島根県立石見美術館 展示室B（グラントワ内）

3. 概 要

根付の題材には、遊び心が感じられるものや、吉兆の願いが込められたものがあり、身につける装身具に縁起の良いものを選んだ江戸の人々の嗜好性が感じられます。

「石見根付」は、江戸時代後期、島根県江津市を拠点とした、清水巖（初代富春）とその一門によって作られた根付です。本展では、当館の所蔵品のほか、江津市出身の石見根付の収集家、故・七田眞氏（1929-2009）が江津市に寄贈したコレクションを展示し、石見根付の題材ごとの意味と表現に着目します。

4. 展示点数 38点（予定）

5. 主な展示作品



（左）富春《鮑に蟹》1795年 島根県立石見美術館蔵

（右）巖水《扇面に忍草》19世紀 島根県立石見美術館蔵

以上

< 取材をご希望の方は、前日までにご連絡いただきますようお願い申し上げます >

※別途、民間の配信サービスを利用し情報発信する予定です。